



再生可能エネルギー経済循環プロジェクト

Circular Eco Project



循環経済 × 循環資源

Circular Economy and Ecology

- 学生：7名（藤尾 好太郎, 江川海人, 楯洋行, 唐牛凌我, 坂本葵, 杉本真菜, 平井沙良）
- 担当教員：山崎満広
- 連携・協力：南砺市エコビレッジ推進課, なんとエナジー
- 活動地域：富山県南砺市
- サイト：<https://circular-eco.wixsite.com/website>

地域経済循環の停滞が進む中、その解決に向けて、エネルギーや地域資源が大きな鍵となります。昨年度に引き続き、富山県南砺市エコビレッジ推進課、なんとエナジーと協力し、再生可能エネルギー、特に南砺市が力を入れている木質ペレットの活用、普及を通して地域内経済循環を目指します。

富山県南砺市エコビレッジ推進課とのオンラインミーティングや事前調査により、南砺市の自然素材やエコビレッジ構想について学んだのち、夏季休業期間に南砺市を訪問しました。南砺市における太陽光パネルのアンケート調査や工場見学等による木質ペレットの実態把握、「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ」での運営補佐、その他南砺市の文化を把握しました。その後、太陽光発電の需要や可能性について、分析・考察を行いました。木質ペレットについても、その課題を把握し、今後の展望を構想しました。再生可能エネルギーとして木質ペレットを利用していく際の大きな課題の一つである、燃焼灰の処理に着目し、「燃焼灰の活用法」を南砺市エコビレッジ推進課に提案しました。南砺市内のデパートで行われる、南砺市役所による木質ペレットのPR活動に、資料の展示という形式で参加させていただくことになりました。また、南砺市の文化のPRや、それら文化を取り入れた地域内経済循環についても構想を練っています。

このプロジェクトとしての活動は終わってしまいましたが、このPJで学んだことを活かし、地域資源の循環を通じた地域経済の活性化について考えていきます。